

大容量ファイルの配布方法

2016年7月20日

By ミケパパ

添付ファイル付きのメールの送信時、「容量オーバーで送信不可」の経験はありませんか？ 下記のようなメッセージが出て、エラーになります。

552 Message size exceeds fixed maximum message size: 20971520 bytes

この意味は「メッセージのサイズが上限を超えている：20.97MB」。しかし、私がこの時に添付したファイルのサイズは17.1MBでした。なぜでしょう？

皆さんは、メールを送信する際

「メール容量」＝「添付ファイルの容量とほぼ同じ」

と考えていませんか？ 実は違います。

添付ファイルは、送信される前に64種類の英数字を使うBase64という方式でテキストファイルに置換されるのですが、その際にデータ量が増えてしまう（～1.4倍に増える）からなのです。

参照→<http://ascii.jp/elem/000/001/017/1017906/index-3.html>

通常のプロバイダーメールでは、送受信メールの上限は20MBです。それ故、14MBを超えるような添付ファイルは「容量オーバー」で拒否される可能性があります。

添付ファイルは、できるだけ事前にサイズを減らしておきましょう。

10MB以下なら安心です。

添付ファイルのサイズを減らすには、ファイルを10MB以下に分割するのもいいですが、

- 1) ワード、エクセル、パワーポイント、写真 → PDFに変換する*1
- 2) PDFファイル→[SmallPDF](#)*2 を使って圧縮する

これらの方法で、ファイルサイズを1/4～1/2に減らすことが可能です。

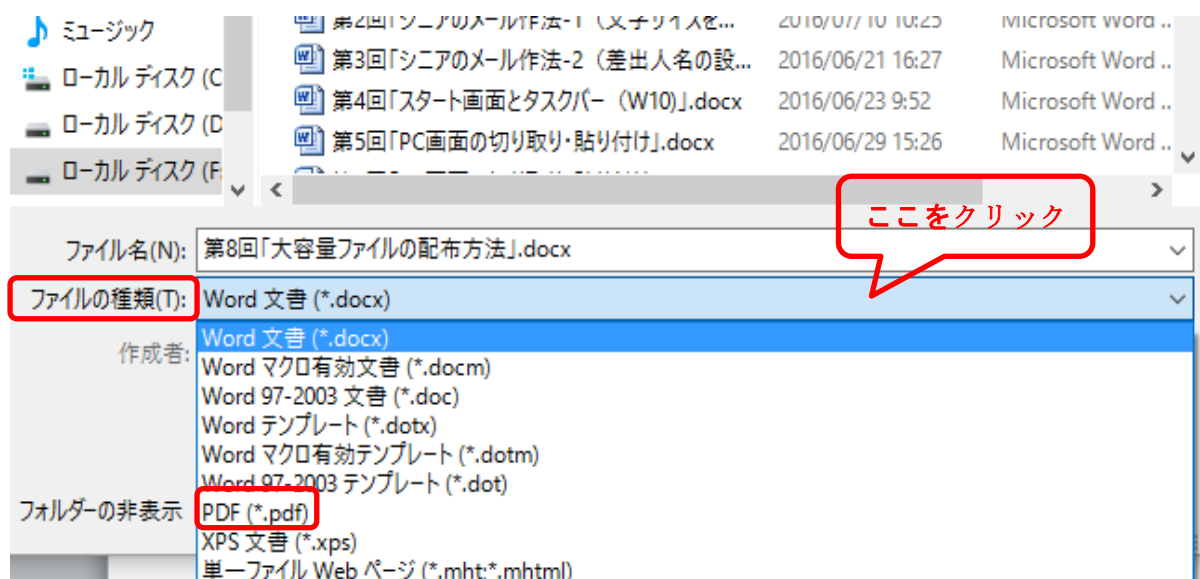
分割できない大きなファイルを送りたいときは、「[宅ファイル便](#)」*3などを利用しましょう。

ところで、ファイルを送る際、そのファイルを受信側が「再加工する」のでなければ（読むだけならば）PDFファイルに変換して送りましょう。PDF (Portable document format)とは、「印刷時に変形しない」ことを目的として開発されたファイル保存形式です。ワードやエクセルのように、バージョンが違った場合「読めない」「文字化けする」「レイアウトが崩れる」といったトラブルが起こりません。又、通常はPDFに変換しますと、ファイルサイズが小さくなります。（写真の多いパワーポイントファイルなどでは、かえって増えることが稀にあります）

以下に、PDFファイルへの変換方法その他について述べますのでご参照ください。

* 1 ワード、エクセル、パワーポイントから PDF への変換 :

ファイルを保存する際 「名前を付けて保存する」 → 出てきた画面の「ファイルの種類」をクリック → 「PDF」をクリック → 「保存」。 これで変換されます。



* 2 : SmallPDF は、スイスのボランティアグループが開発した、PDF 取り扱いに関する便利な Web サイトです。 ①ワード・エクセル・パワーポイントなどのファイルを PDF ファイルに変換する ②逆に PDF ファイルから元のワードなどのファイルに変換しなおす ③PDF ファイルを圧縮してサイズを減らす などの操作が無料で行えます。

サイト → <https://smallpdf.com/jp>

* 2 : 「宅ふあいる便」は、300MB までのファイルを無料でサーバーに預かり、受け取り側にメールで通知して、受け取り側がダウンロードすることによりファイルを送るサービスです。 メールに添付できないような大きなサイズのファイルを複数の受信側に送ることができます。

サイト → <https://www.filesend.to/member/login.phtml>

ただし、無料故「同時に送信できる相手は 3 人まで」のような制限があります。 より大きなファイルを送りたい、より多数の相手に送りたいというときには、有料サービスに切り替える必要があります。

同様のサービスに「[ギガファイル](#)」があります。 こちらは 75GB まで無料とのこと。

このほか、有料のサービスもありますが、お勧めしません。